

今週のお祈り 復活後第4主日特禱

永遠の契約の血によって良い羊飼、主イエス・キリストを死人のうちからよみがえらせられた平和の神よ、どうか、わたしたちをみ旨にかなう者と、み前に喜ばれるすべての良い業を行わせてくださいますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン



日本聖公会 東京教区
聖パウロ教会 にちようがっこう

〒153-0053 目黒区五本木2-20-1
でんわ：03-3710-6031

号外 298

発行日
2026年
4月26日

この4月から新しい生活が始まりががんばっている皆さん、元気に過ごしていますか？ そろそろ疲れが出やすい時期です。食事や睡眠、休息をよく取って、そして日曜日には教会で元気をもらいましょう！



今週の聖書 ヨハネによる福音書 10:1-10

1 「よくよく言うておく。羊の囲いに入るのに、門を通らないでほかの所を乗り越えて来る者は、盗人であり、強盗である。2 門から入る者が羊飼である。3 門番は羊飼いは門を開き、羊はその声を聞き分ける。羊飼いは自分の羊の名を呼んで連れ出す。4 自分の羊をすべて連れ出すと、先頭に立って行

聖書からのメッセージ 司祭 橋本克也

「私は良い羊飼である。私は自分の羊を知っており、羊も私を知っている」と言われたイエスさまは、また「私は羊の門である」と言っておられます。「羊の門」は、羊と羊飼いがいつも出入りする所です。羊飼いは命がけで、それぞれ個性豊かな羊たちを見守り、危険と災いから守って育てます。イエスさまを信じて、それぞれの大切な命を生きる私たちも、神さまの愛と平和の門をイエスさまに守られ、導かれて一緒に出入りしながら歩んでいることを知って、共に喜び感謝いたしましょう。

く。羊はその声を知っている、付いて行く。5 しかし、ほかの者には決して付いて行かず、逃げ去る。その人の声を知らないからである。」6 イエスは、このたとえをファリサイ派の人々に話されたが、彼らはその話は何のことも分からなかった。7 イエスはまた言われた。「よくよく言うておく。私は羊の門である。8 私より前に来た者は皆、盗人であり、強盗である。しかし、羊は彼らの言うことを聞かなかった。9 私は門を見つめる。私を通して入る者は救われ、また出入りして牧草減ぼしたりするためにほかならない。私に来たのは、羊が命を得るため、しかも豊かに得るためである。